



世界に希望を生み出そう

第2546号

# 高知東ロータリークラブ 週報

10月18日.2023

本日 10月18日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知

ガバナー 公式 訪問 例会

次週 10月25日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知  
ゲストスピーチ

「今後の高知市保健所の新型コロナの対応」  
高知市保健所 所長 豊田 誠氏

第2592回 例会報告／令和5年9月27日 天候 晴

◇ロータリーソング

「歓迎の歌」

◇会長 挨拶



皆さん、こんにちは。  
昔から暑さ寒さは彼岸ま  
までと言われていますが、  
ようやく爽やかな季節が  
訪れました。ふと気がつ  
けば彼岸花がきれいな花

を咲かせています。

先週は情報集会が行われ、皆さんには貴重なお話をいただき、今後のクラブ運営にも生かしていきたいと思っています。

本日は、中平ガバナー補佐訪問例会です。11時半から会合をさせていただきました。訪問の目的は10月18日の吉岡ガバナー公式訪問のための、クラブの計画、方針、活動などの確認。またガバナー補佐として当クラブの評価及びご指導もいただきました。後ほど、補佐としてスピーチもいただき、例会終了後のクラブ協議会においても、講評及びアドバイスもいただきたく思っています。どうかよろしくお願いいたします。

2670地区には、分区ごとに1名、各県2名、合計8名のガバナー補佐がいます。高知県では第I分区に中平さん、第II分区に北RCの吉村さんが就任されています。高知第I分区には7クラブありますので、7年に1回ガバナー補佐の当番が回ってきます。過去、当クラブでは片岡さん、安藝さん、早瀬さん、柳澤さんが歴任されています。

ガバナー補佐の選任については、会長経験者、欠点のない人、ガバナー補佐の任務と責任を果たす意思があり、身体的にも可能な人物という条件があります。まさに、中平さんは適任者であると思います。

ガバナー補佐の職務は補佐研修から始まり、PETS、DTTS、分区、地区の主たる会合に出席しなくてはなりませんので、週末はほとんど、何かの会に出席されています。また、2月のIMは主催者として開催し、5月の地区大会ではガバナー補佐として紹介もされます。当、東クラブ選任の補佐です。地区大会には多くの会員の皆さんのご参加をお願いします。

## ◇委員会報告

### ◎ロータリー財団委員会



「コロナとの闘い、心のワクチン」プロジェクトにより、10月25日(水)午前9時30分、総合あんしんセンター2階にて、高知市保健所にデジタル体温計、マスク等の贈呈式及び感謝状授与式があります。

また、同日の例会では、高知市保健所所長、豊田様に卓話をしていただきます。奮って参加をお願いします。

### ◎米山記念奨学会より



9月23日(土)、土佐御苑にて行われた米山協議会に会長と出席し、米山記念奨学生、4名の卓話を聞きました。インドネシアからのシテイさんは、

交通渋滞の解消をしたい。イランからのザハ

ラさんは、地震の研究で博士号を取り、防災関係でイランと日本の架け橋になりたい。といったお話をされました。指導担当の先生も、夜遅くまで熱心に研究をしている米山奨学生に、日本の学生が触発されて、一緒に勉強するという良い効果が出ているとおっしゃっていました。東クラブにも卓話に来ていただくよう、会長と相談の後、皆さんにご報告します。

## ◇幹事報告



- ・赤い羽根共同募金のお願いが来ています。例年と同じく500円×会員数の募金をすることとします。

- ・例会終了後、クラブ協議会を行います。

- ・石井会員、押栗会員の名簿シールができています。

## ◇ガバナー補佐訪問

2670地区2023-24年度高知第I分区ガバナー補佐 中平真理子氏



2023-24年度高知第I分区ガバナー補佐を拝命しました中平真理子と申します。

私は2002年2月に、高知東RCに入会し、21年が経ちました。勉強不足でまだまだこのような場所でお話するほどの知識も経験も足りず、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、自分自身は今、いろんな場所への訪問や研修ができ、大変ありがたく思っています。随行していただいている会員はじめ、会長、幹事には大変お世話になっています。

徳島でのクラブ活性化セミナーでは、水野RI理事エレクトのお話の中で、「マッキナリー会長のお話がガバナーからあると思いますが」ということでしたが、既に始まっているガバナー訪問の中では、あまり会長に関す

るお話がなかったので、少しご紹介しておきます。

2023-2024年度国際ロータリー、ゴードン・R・マッキナリー会長は「世界に希望を生み出そう」というテーマを掲げ、過去のリーダーたちが進めたイニシヤチブを引き継いでいく継続の重要性を実践し、世界に持続可能な変化を生み出す新しいアイデアや視点を、進んで受け入れることに取り組むこと。また、世界に希望を生み出す重要な方法は、平和に重点的に取り組むことと述べられています。

今年のオーストラリア・メルボルンの国際大会でのエピソードは、既に浦田さんがお話ししましたが、日本人朝食会でのマッキナリー会長のご挨拶を、通訳の方があわてたのか、

英語を英語で通訳してしまい会場がざわつきました。そこでマッキナリー会長はすかさず「私のスコットランド訛りがひどいので、分かりやすい英語に通訳していただきました」と述べられて、盛大な拍手を受けました。なかなか機転のきく方だと思いました。

マッキナリー会長イニシアチブ、計画（戦略）として3項目掲げています。

一つは、メンタルヘルスの優先。メンタルヘルスを優先することで、ロータリー内と世界で思いやりの文化を育むよう、ロータリー全員に呼びかけています。この背景には、ゴードン会長の3歳下で、子どものころ一緒にラグビーに夢中になっていた弟さんが、思いもよらないことにうつ病に苦しんで自ら命を絶ったそうで、メンタルヘルスの問題は、誰にでも降り掛かることを知ってほしいと、このことを今年1月の国際協議会でお話されました

二つ目はバーチャル交流をつうじた世界平和構築。これは、コロナ禍で学んだことをヒントに、テクノロジーを活用してつながりをつくることで、より多くの人にロータリーを体験する機会を提供でき、異文化間の対話、認識、理解を深めることで平和構築の基礎を築くことができるとしています。私たちの奉仕プロジェクトの多くは、積極的平和のための土壌づくりとなっています。

三つ目は女兒の能力開花。2021-2022年度シャカール・メータ会長が立ち上げ、2022-2023年度ジェニファー・ジョーンズ会長が継続した、世界中の女兒と女性の地位向上に焦点を当てた取り組みの継承です。

2021年ころからロータリーでも、D E I（多様性・公平性・包括性）に焦点を当てていくこととなりました。企業では、既にD E Iには取り組んでいると思いますが、ロータリーでは最近、D E Iについて考えるようになりました。これらを通じて、うちなる平和を築き、それを伸び伸びと広めよう。帰属意識を生み出し、ロータリーの未来を新たに思い描こう。楽しみながら力を合わせ、世界に希望を生み出そうというテーマにつながっています。

また2670地区の吉岡宏美ガバナーは「挑戦しよう チャレンジ」として、これまでの活

動を発展的に継続しよう。新たな取り組み、革新的な変化に挑戦的に取り組もうというテーマを掲げました。そして、ロータリーの活動の基本となる四つのテスト、中核的価値観、ビジョン声明などに沿った地区ビジョンの中期計画、年次計画を作成しています。このテーマについては、ガバナー訪問時に述べられると思います。

また、ガバナー補佐は地区の会員増強、維持、退会防止委員会の委員を兼任することになっています。会員増強は大切ですが、それ以上に、維持、退会防止が重要だと思います。そのためには、クラブでの体験の充実や会員の声を聞くための関心度・満足度アンケートなども有効だと言われています。先日のクラブ活性化セミナーで、吉永会長がしっかり勉強されたので、今後、いろいろなことを検討されると思います。

自分が楽しくなければ他の人を誘えません。私の個人的体験でロータリーを楽しむ方法をいくつか挙げてみます。

まず、他地区のクラブの訪問もなかなか面白いもので、自クラブとどういったことが違うかを感じることが出来ます。特に東京に行くと芸能人などもいて、雰囲気は全く違います。私は海外旅行で知り合って、イタリアで部屋飲みをした東京のロータリアンご夫妻と親しくなり、帰国後には東京で会食とクラブ訪問の企画をしてくださり大変いい思い出になっています。ロータリアンでなければ、単に一緒に旅行したというだけでは、これほど親しくなることはなかったと思います。

また、皆さんの中でも旅行や出張で海外に行かれる方も多いと思いますが、時間があれば現地でメイキャップをするのも、言葉の問題はありますが、大変面白いです。私がメイキャップするのは主にヨーロッパですが、1番印象に残っているのがトルコの例会です。当時、海外で社員研修をしていて行ったときに、イスタンブールのクラブを訪問しました。タクシーで行っても荷物の検問があるほど豪華なヒルトンホテルのレストランの例会に飛び込みで参加し、大変歓迎していただきました。たまたまガバナー訪問の日で、ガバナー、代表幹事、ガバナー補佐が全員奥様同伴で出席されていました。運のいいことに、代表幹



事の奥様が日本人で、代表幹事も日本語ができるために、ガバナーのお話の内容を細かく通訳していただき、大変助かりました。

私が行ったのは10月でしたが、ガバナーが今年からガバナー訪問のやり方を変え、その年から早めに終わらせるようにしたと話していました。また、このクラブは地区で2番目に人数が多く、古さからいっても格式が高く、代表幹事曰く「メンバーに特別意識がある」そうで、奥様方も、午前中ミーティングがあったそうです。例会終了後もご婦人同伴で、車を連ねて出て行かれました。

そして、地区大会です。東クラブはコロナ前は、地区大会にはバスに同乗してご婦人同伴でたくさんの会員が参加していました。バスの中や懇親会でも、普段あまりお会いしないご婦人方とも大変親しくできたと思います。特に入会歴の浅い会員には、必ず参加していただきたいです。

最後に国際大会について、少しご紹介します。私が入会して数年後に、大阪で国際大会があり、当時は国際大会にはガバナーやパストガバナーが行くものだと思っていました。2009年第100回の年次大会が英国バーミンガムであると知り、ロンドン以外行ったことがなかったので、どんなものか行ってみようという軽い気持ちで思い立ちました。

2009年6月、往復チケットと着いた日と帰る前のロンドンのホテルを旅行社で手配してもらい、自分でネットで会場近くのホテルを連泊予約して大会に参加しました。おかげで、大会4日間の内容をほぼ知ることができました。

国際大会は、毎日テーマを決めています。そのときの大会初日のテーマは「バーミンガムへようこそ」、R I会長の田中作治大会委員長長の歓迎挨拶。日本人が、いわば主催者という立場で出られていることを初めて知りました。

2回目日本会議のテーマは「ロータリーの成

長」、シェルターボックスについての話がありました。3日目のテーマは「ロータリー財団」で、女優のミア・ファローユニセフ親善大使のお話もありました。ミア・ファローは「ローズマリーの赤ちゃん」や「華麗なるギャッツビー」などで有名な女優で、養子10人を含む14人の母親として、家族と人道的な活動に生涯を捧げてきました。子どものころ、ポリオに罹った経験からポリオ撲滅の活動もしているそうです。

4日目の本会議はちょっとさぼって、ロータリー主催の日本人だけのコッツウォルズ観光に行きました。シェクスピアの生まれた家のある、大変美しいところです。

大会開催中ずっと参加したのはバーミンガムと3年前の台湾の国際大会でバーチャル参加をした2回だけですが、国際大会ではいろいろな方と知り合い、ロータリーの新たな面を知ることができ、楽しみながらロータリーを考えるいい機会にもなります。初めての方には団体旅行をお勧めします。ツアー旅行だと、現地での登録手続きまでしてくれます。但し、開会式のみ参加で、2日目から観光に行ってしまうというツアーがほとんどなので、国際大会の実感は薄いと思います。

今年のオーストラリア・メルボルン大会で、今までと違うなと思ったのは、女性会員の数が大変多くて、現・次期会長幹事の参加も増えていると感じました。特に東京から来ている方が多かったです。

ロータリーの戦略計画委員会の、クラブと会員の参加意思の中に、ホームクラブでの例会の出席率が80%を超えている。年間出席率が90%を超えている。クラブ内に同好会があると並んで、役員以外の会員も地区や国際的なロータリー行事に積極的に参加しているという項目があります。ぜひ、いろいろなところでロータリーを体感し、楽しみながら仲間を増やしていただきたいと思います。



## 近江八幡水郷めぐり

2日目は近江八幡市に戻り、バスで近江水郷を訪れた。小さな屋形船に乗ってご年配の船頭が櫓をこいでゆっくり廻った。周りが葦いっばいでその間をゆっくり進んだ。底も見えぬ茶色っぽい水で魚もいないだろうと思ったが、大きな木の下からウナギが出て来てびっくりした。



近江八幡水郷めぐり

## ラコリーナ近江八幡

近くに昔から古い和菓子屋さん「たねや」が、広大な丘に新築したばかりのしゃれた大きなお店を出している。お菓子は和菓子ばかりでなく、バウムクーヘンなど洋菓子もつくり、お客さんが行列になって買っていた。近くの近江八幡市は近江商人発祥の地で、住んでいた家が今でも立ち並び観光客が訪れている。



近江八幡水郷めぐり

夜は大津市駅近くが一番高く聳える大津プリンスホテルに入った。夜は36階の和食のお店、朝は最上階の38階のレストランで食事しながら、琵琶湖の素晴らしい景観を楽しんだ。



ラコリーナ近江八幡

## ミホミュージアム

3日目は琵琶湖南方にある、ミホミュージアムを訪れた。バスから降りて長いトンネルを通り、屋根がガラス張りの建物の前に来る。建物は80%地中に埋められ、上は暖かい太陽の光を浴び、地下は展示室で外国人を含め多くのお客さんが訪れていた。コレクションは紀元前後のギリシャ・ローマ・エジプト・中近東など2,000の出土品が地域別に展示されている。エジプトの鳥顔の大きな彫刻も置かれている。このミュージアムはルーブル美術館を設計したI・M・ペイが担当して建てられたもので、彼はこここのミュージアムを博物館ばかりでなくここすべてを自然との調和を目指している。

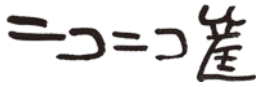


ミホミュージアム

わずか3日の旅だったが、琵琶湖はいろいろなドラマや歴史を持っている。のんびりして楽しい旅だった。



ミホミュージアム



- ・中平真理子 本日はありがとうございます。また、10月2日、吉田町に新店舗が開店いたします。お近くの方はご利用ください。
- ・吉永光男 中平ガバナー補佐、歓迎いたします。職務多忙ですが、身体には注意してください。飲みすぎないように。
- ・佐野博三 中平さん、ガバナー訪問お疲れ様です。
- ・土居祐三 ちょっと仕事が取れたんで、ニコニコします。今日スーパーカーが納車になります。西山さん、ありがとうございます。
- ・西森やよい 10月号の「ロータリーの友」の「声」欄に、おむつバンクの感想を寄せてくださった方がいました。ネットで調べたら

久留米の荻原知明弁護士の様です。どこかで会いたいです、事件以外で。

- ・鬼田知明 中平ガバナー補佐、ご訪問ありがとうございます。
- ・市川哲司 中平ガバナー補佐、ようこそおいでくださいました。中芸ロータリーも楽しかったです。
- ・前川美智子 中平真理子ガバナー補佐、本日はありがとうございます。とてもカッコイイ！ 応援しています。
- ・福岡満喜子 中平さん、ガバナー補佐のお役目ご苦労様です。前後3年間の長丁場ですが、健康に気をつけてお務めください。東ロータリー女子会も応援しています。
- ・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございます。

■高知東RC当面の日程

- 10月25日(水) 役員会  
9:30~ 財団贈呈式  
(あんしんセンター)
- 11月1日(水) 定例理事会
- 11月3日(金・祝)  
野外レクリエーション実施予定
- 11月15日(水) 第4回クラブ協議会  
(例会終了後)

- 11月22日(水) 18:30~ 東酔会開催予定
- 11月29日(水) 役員会
- 12月6日(水) ロータリー休日
- 12月13日(水) 五大奉仕中間発表・年次総会  
定例理事会
- 12月20日(水) 忘年夜間例会  
(ザ クラウンパレス)  
役員会
- 12月27日(水) 休会 (年末年始の休み)

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ	チビニコ	合計
先週まで	466,912円	2,422円	469,334円
9月29日	23,200円	0円	23,200円
今期の累計	490,112円	2,422円	492,534円

● 出席率報告 ●

	総数	出席	欠席	マイク アップ	HC出席率	出席率
9月27日	<sup>-6</sup> 56	40	7	3	71.43%	86.00%
9月13日	<sup>-6</sup> 56	36	0	14	64.28%	100%

- 会長／吉永光男 ●幹事／中西克行 ●雑誌会報委員／関 淑公・岡崎勇樹・広瀬雅彦
- 例会日／毎週水曜日12:30PM~1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
- 事務所／高知放送南館8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660
- ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>
- メールアドレス 事務局／[hccrc@coffee.ocn.ne.jp](mailto:hccrc@coffee.ocn.ne.jp) 広報 I T 委員会／[info@kochi-east-rc.com](mailto:info@kochi-east-rc.com)